SLのペーパークラフト（ちょきんばこ）

のりしろ

SLのちょきんばこ

きりぬくところ
ちょっとむずかしい
おやのかたにきってもらってね

蒸気機関車 形式番号
（1位）動軸数を表示、B：2軸・C：3軸
D：4軸・E：5軸
（2位）タンク式（10~49）
テンダー式（50~99）
（3位）製造番号・・1~UP

昭和40年代国鉄の近代化・合理化により昭和48年10月、山口線からもSLが姿を消した。

昭和54年8月1日、山口線に多くの方々の力によってＳＬが復活。「Ｃ５７１号機」（通称「しごなな」）は、その優美な姿から「貴婦人」の愛称で親しまれている。

「新山口駅」から白狐が見つけたといわれる美肌の湯「湯田温泉」、大内文化の香り漂う「山口」、四季折々の情緒を楽しめる「長門峡」、山陰の小京都「津和野」までの62.9kmを約2時間かけて、走ります。

◆

①

②

のりしろ ①◆をここに

③

のりしろ

のりしろ

C571
やまぐち
YAMAGUCHI

のりしろ

<親の方へ>
カッターはあぶないので使われる時には横についておいてください。
ボンドは、つまようじなどでのりしろに塗っていきますが、他の場所についたりするのでご注意。

切り抜いた余分の紙はかならず片づけるように言いましょうね。

----- かみをおるところ

<こうさくするまえに
よういするもの>
①ボンド（「速乾」というもじがあるのがいいよ。）
おさえてから１０ほどかぞえるとついてくれます。
「のり」でもだいじょうぶ。
しばらくおさえておこうね。
ボンドは、つかわない「かみ」をおってからそれでぬっていくといいよ。
②はさみ（ねもとで「きる」のよ）
③じょうぎ
④カッター
（あぶないから「はさみ」だけできっていくといいなぁ）
こまかいところをきっていくときにつかいましょう。
⑤インクのでなくなったボールペン
おりまげるところをなぞっておくときれいにまがります。
⑥カッティングマット（あればいいね）

のりしろ ③の★をここに

のりしろ

おいでませ山口

山口弁（やまぐちべん）（しっちょる？）
いっちょる きちょる しちょる
みちょる さでひろう しろしい
ありゃー えらい でんきな
ほろける もぶれつく ぶち
うろうた にくじ はしかいい
けつらかす ぬすくる たける
ゆるい よーけ ぴっしゃこ
なおす せんない しろしい
ねじける せわーない いなげな
ひやこる みてる おおくじ じら
かやす たう こわい（めし）
しあわせます

のりしろ

のりしろ

おいでませ山口へ！　昭和年代に石炭が採れなくなって費用がかさむことから、蒸気機関車は廃止され重油を使ったディーゼルエンジンで走るものから電気で動くモーターをつかったものへと変わっていきました。便利で快適な生活をもとめた私達ですが、それにともなって失ってしまったものや失いつつあるものに実は価値があることに今、気づいています。SLが走るようにと多くの方々が努力されています。その方々の思いとは何か感じることができるといいですね。これは、実際にSLに乗った時に、写真を撮っていてそれから作ってみました。みなさんもチャレンジしてみてくださいませ。

M